

第39回老化促進モデルマウス (SAM) 学会 学術大会

2024年 9月 7日(土), 8日(日)

会場: 信州大学 松本キャンパス

大会長: 片山 茂 (信州大学農学部)

■ 特別講演

脂質代謝制御に関する食品機能学的研究

長岡 利 (岐阜大学 高等研究院 先制食未来研究センター)

RAMPシステムによる生体内恒常性制御機構の解明と応用展開

新藤 隆行 (信州大学 バイオメディカル研究所, 信州大学 医学部)

■ 企画講演

認知症予防ペプチドとその作用機構

松井 利郎 (九州大学大学院 農学研究院)

食品因子と運動の併用による機能発現

—褐色脂肪細胞化と認知機能向上作用の視点から—

津田 孝範 (中部大学 応用生物学部・大学院 応用生物学研究科)

■ ワークショップ「はじめてのSAM」

SAMシステムの維持管理報告: 形質モニタリングのデータについて

日本エスエルシー株式会社

SAMの飼育・実験に関する質問・意見のコーナー

海野 けい子 (静岡県立大学 茶学総合研究センター)



大会参加は
こちらから ↑

<お問い合わせ>

第39回老化促進モデルマウス (SAM) 学会学術大会事務局

信州大学農学部食品化学研究室 TEL&FAX: 0265-77-1603 E-mail: sam39th@shinshu-u.ac.jp

主催: 老化促進モデルマウス (SAM) 学会 共催: 信州大学バイオメディカル研究所

